

令和6年度入学試験問題

化学（薬学部） 452

（後期日程）

出題意図

概要

医療現場で指導的役割を担う高い能力を備えた薬剤師，あるいは専門的薬学知識と高い研究能力を備えた研究者・教育者の育成を目指す徳島大学薬学部での修学には化学に関する広範な素養が求められる。そこで，体系的な知識と論理的思考力を問うことを意図し，基礎から応用までの幅広い問題を出題した。

第1問

薬学部を志望する者として，よく知られた医薬品や医薬品に関する基本的な事項の理解度を問う問題である。

第2問

ショ糖を中心に，単糖の性質や糖の医用応用など，薬学部を志望する者としての理解度を確認する問題である。

第3問

エステル化合物の加水分解を用いた構造決定に関する問題である。基本事項の理解の上に立った思考力，応用力を問う問題である。

第4問

核酸，アミノ酸，ペプチドに関する基礎的知識とペプチドの構成アミノ酸を決定するための，論理的思考力を問う問題である。